



小平二中だより

令和6年度 第13号

発行 令和7年3月19日

小平市立小平第二中学校

校長 吉田 功



1年間、ありがとうございました

校長 吉田 功

本日、第68回卒業式を迎えました。卒業生の皆さん並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございました。今年度の本校の取組状況と今後の対応についてお知らせいたします。

<学習面>

学習面では、今年度も授業改善に取り組んできました。授業の基本になる「二中スタンダード」（時間を大切にする、授業のめあてや流れを提示する、ICT機器を活用するなど）を基に実践してきました。また、教員の授業力向上策として年3回の授業研究を実施し、全員が授業を公開するようにしてきました。その結果、3年生の全国学力・学習状況調査やE S A T-Jの結果を見るとその成果が現れてきています。来年度は、校内研究とタイアップし、生徒の非認知能力の向上を目指し、授業改善に取り組んでいきます。

<生活面>

生活面では、落ち着いた学校づくりが中学校での課題になります。個々の生徒を見ると課題のある生徒もおりますが、学校全体としては、保護者の皆様の協力もあり落ち着いていると捉えております。今年度も「生徒主体」を掲げ、RIKUTAI や合唱コンクールなどの行事に取り組んできました。生徒たちは、充実した学校生活を送っていると捉えております。

いじめは、年間で14件ありました。その内12件が解決済みで2件が見守り中です。学年別では、1、2年生でいじめがありましたが、3年生では0件でした。いじめの主なものは、他人への嫌がらせとSNS上でのトラブルでした。SNS上でのトラブルに関し、情報モラルについては学校でも指導しておりますが、ご家庭でもスマートフォン等の取扱いを含めご指導いただけたらと思います。来年度は、いじめを生まない学年・学級づくりについて考えていきたいと考えております。

<進路指導他>

年間を通じて12の個人・団体の方に講演等に来校していただきました。生徒たちにとっては、自らの視野を広げるとともに、生き方を考えるきっかけになったと捉えております。

3年間をかけて準備してきた自閉症・情緒障がい特別支援学級（S組）の開級準備が整いました。円滑なスタートを切れるようにすることが来年度の課題です。

<働き方改革に関して>

P T A運営委員会だよりや保護者会でお知らせしましたが、これまで通常の学級において毎学期、担任が書いていた通知表の所見を、1、2学期については三者面談に替えること、「合唱コンクール」の縮小、3年生3学期の給食喫食回数を確保します。その他、留守番電話時間の拡大（現在より30分短くする）を考えております。御理解、御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

このほかにも、校内体制の強化に努めてきました。生徒・保護者、地域から信頼される学校になるよう、これからも努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

『家の完成』3年間に想いをよせて

「3年間で家を建てる」という目標のもと中学校生活を送りました。1年は『基礎工事』、中学校生活の基盤を整えました。2年は『骨組み・屋根工事』、委員会活動や部活動で自分たちが中心となって、学校を支えました。各委員会の提案した新企画（『パパっと！準備週間（給食委員）』や『ランチ放送（放送委員）』などは今も引き継がれています。そして、3年は『外装工事』、過去そして未来を考え、自分との対話を繰り返しました。決して目先の進学だけでなく、その先のキャリアを見据えた進路選択になった生徒も多かったです。さて、どんな家が完成しましたか。結びに3学年教員よりエールを送ります。「皆さんの将来に幸多かれ、卒業おめでとう！」

（3学年主任 遠藤 顕宏）

G組 卒業を祝う会

G組は3月6日に卒業を祝う会を行いました。会場設営や司会など、全て生徒が主体的に行いました。卒業生は決意のスピーチをしました。これまでの感謝の言葉や今後の目標についてしっかりと話すことができました。卒業生の素晴らしいスピーチを聞いて、3年間の成長を感じました。G組は上級生が下級生に見本を示す学級です。在校生の今後の成長も期待しています。(G組担当 三瓶 順一郎)

校内展示発表会

先日の校内展示発表会を無事に終えることができました。多く保護者の皆様にご来場いただき、生徒たちの努力の成果を見ていただけたこと、大変嬉しく思っています。校内展示発表会では、各学年の生徒たちがこの一年間で一生懸命に取り組んできた作品を発表し、互いに学び合う貴重な機会となりました。生徒たちの創造力や表現力が存分に発揮され、保護者の皆様からも温かいご声援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。これからも学校行事を通して、生徒が個性を発揮し輝ける瞬間や普段日常では見せない一面など見ることが出来ます。こうした機会をどうぞお楽しみください。来年度も様々な学校行事がありますので、ぜひご参加いただければ幸いです。(校内展示発表会担当 高野 由崇)

笑顔と学びの体験活動プロジェクト

東京都教育委員会が令和5年度から都内の公立学校を対象に多様な体験活動の機会を提供する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」、今年度は小平市仲町にあるオペラアーツ振興財団にご来校いただき、フランスのオペラ、ビゼーのカルメンを小平第二中学校の体育館で鑑賞しました。入場すると、舞台美術や照明美術の数々がセットされ、たくさんの楽器が並ぶなど、いつもの体育館と思えない空間に歓声がわきました。生で見る総合芸術の舞台や裏側の全てに感動し、アリアの度にブラーボを飛ばす生徒など、熱狂に包まれた体験活動を行うことができました。(進路指導担当 小池 基文)

【生徒の活躍】

【サッカー部】 高円宮杯1月開幕リーグ VS 拝島中学校 (3-0) 勝

【テニス部】

ブロック冬季大会 決勝トーナメント 女子 優勝

ブロック冬季大会 2位トーナメント 男子 2位

【男子バスケットボール部】

第52回多摩地区中学校バスケットボール大会

VS 狛江第一中学校 (70-51) 勝、 VS 南成瀬中学校 (74-40) 勝

令和6年度小平市中学校バスケットボール1年生研修大会 4チームリーグ 準優勝

【女子バスケットボール部】

令和6年度小平市中学校バスケットボール1年生研修大会 4チームリーグ 優勝

【バレーボール部】 第48回 桜華杯 準優勝

【演劇部】 「白雪姫」公演 2月28日 (於:小平市小川町二丁目児童館)



【小平市教育委員会表彰】

【中学生の部】

・令和6年度 第4回 関東中学校体育大会テニス大会 男子シングルス (3年)

・令和6年度 関東中学校体育大会 第55回 関東中学校バドミントン大会
男子ダブルス (3年) ・ (3年)

・令和6年度 全国中学校体育大会 第64回 全国中学校水泳競技大会
男子400m個人メドレー、男子200m個人メドレー (3年)

・第12回 全日本小中学生ダンスコンクール東日本大会 (2年)、 (2年)

【団体の部】

・2024年 全国中学生テニス選手権大会関東地区予選大会

第77回関東中学生テニス選手権大会(学校対抗の部) 女子テニス部